
SAITAMA
社会貢献プロジェクト



令和5年度 SAITAMA社会貢献賞

大宮アルディージャ



大宮アルディージャ



代表者名	代表取締役社長 佐野 秀彦
設立	1998年12月
所在地	さいたま市西区西大宮4-25-3
主な事業内容	プロサッカーチームの運営
従業員数	—

大宮アルディージャ社会連携活動

ARDIJA VISION
Be Strong Be Professional
大宮のために 期待を超えるために



こども

ダイバーシティ 障がい者支援

まちづくり



40回
1,500名

サッカー教室



180名
参加

ブース
8社

ABC SDGsカップ



通算
13回

手話応援



600kg
寄贈

フードドライブ



各地域
実施

通算
450回

ごみゼロクリーン大作戦



109回
6,000名

スクールキャラバン



3校
800名

未来くる先生



通算
14回

Orange Happy Smile Cup
知的障がい者サッカー大会



2000人
利用

大宮の街 応援キャンペーン



500株
種寄贈

ひまわりプロジェクト



通算19回
130作品

絵画コンテスト



760人
と挨拶

指扇北小あいさつ運動
VENTUS ACTION WEEK



VENTUS
全員参加

障がい者サッカー体験
VENTUS ACTION WEEK



11回
240名

地域健康教室



行政等
多数協力

各種啓発協力



17団体
420名

ダンスパフォーマンス



15種目
1,000名

第二公園スポーツ体験会
パラ&アーバンスポーツ体験



初女性限定
42名

なでしこフェスティバル



行政自治
会
多数

地域イベント参加



6回
250人

各種講演

手話応援デー

ARDIJA VISION
Be Strong Be Professional
大宮のために 期待を超えるために



「サッカー応援も、ノーマライゼーション」手話応援デー

■【映像】大宮アルディージャ 手話応援 2018 supported by 毎日興業株式会社

<https://www.youtube.com/watch?v=k91emfHS4io>

こども

ダイバーシティ
障がい者支援

まちづくり



集合写真
※手話応援Tシャツ着用



手話応援の様子



Jリーグ名誉マネージャー
佐藤美希さん



手話応援啓発ブース



聴導犬ブース



キックオフキッズ
※大宮ろう学園 生徒

大宮ろう学園 選手訪問

ARDIJA VISION
Be Strong Be Professional
大宮のために 期待を超えるために



<関連活動> 埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 選手訪問

こども

ダイバーシティ
障がい者支援

大宮アルディージャに在籍した江角浩司氏(2006~2014/現育成部GKコーチ)が、ホームゲームで「**手話応援を見たことをきっかけ**」に、「ろう学園の子どもたちに何かしてあげたい」という気持ちから、2010年より交流がスタート。現在は地元・さいたま市出身の大山選手を中心に、その志を受け継いだ選手たちにより活動が続けられています。



みんなで記念撮影



手話をつかって自己紹介



子どもたちと真剣勝負



試合後は笑顔でハイタッチ



寄せ書きをいただきました



記念グッズをプレゼント